

第7回全国高校生英語ディベート大会予選会 第4回広島県高校生英語ディベート大会

舟入高校で実施されます。

とき：11月4日（日）10：00受付・10：30開会

ところ：舟入高校国際コミュニケーションホール

参観は自由です。

中学生、保護者の方、一般の方、是非ご来場ください。

（上履きをご持参ください。）



昨年度、第3回全国高校生英語ディベート大会広島県予選会のようす

第4回広島県高校生英語ディベート大会実施要項

The 4th Annual Hiroshima English Debate Competition for High School Students

1. 主催 広島県高等学校教育研究会英語部会
Auspices English Section of Hiroshima High School Educational Research Conference
2. 日時 平成24年11月4日(日)
Date Nov. 4, 2012
3. 会場 広島市立舟入高等学校 〒730-0847 広島県広島市中区舟入南1-4-4
Place TEL(082)232-1261
Hiroshima Municipal Funairi Senior High School
1-4-4 Funairi Minami Naka-ku Hiroshima city, Hiroshima
4. 協賛 ベネッセ・コーポレーション
Sponsorship Benesse corporation
5. 対象 県内の高校生
Target High school students in Hiroshima prefecture
6. チーム構成 1チーム4人。各チーム2名まで補欠を登録出来る。
Team 帰国生徒は1チームあたり1名までとする
4 students appear as a team, adding 2 more as supplemental.
Returnee should be at most one, for a team.
7. 対戦方法 リンクトーナメント
How to have a match.
Any teams are supposed to have 2 games. One is affirmative side, the other is negative side. (詳しくは全国大会HP参照)
8. 論題 Resolution for This Year.

「日本の大学は9月から学年を始めるべきである。是か、非か。」

Japanese universities should start their academic year in September.

※ 論題は全国大会と同じです。第7回全国高校生英語ディベート大会(12月15・16日千葉)の予選会を兼ねています。

9. 日 程

Schedule

10:00	—	10:30	Reception 受付	Meeting for Judges ジャッジ打ち合わせ
10:30	—	11:00	Opening Ceremony 開会式	
11:00	—	11:40	First Game starts 第1試合開始	
11:40	—	12:40	Lunch Break 昼食	
12:40	—	13:20	Second Game starts 第2試合開始	
13:40	—	14:20	Third Game starts 第3試合開始	
14:40	—	15:30	Deliberation / Activity 審議 / アクティビティー	
15:30	—	16:00	Celebration and Closing Ceremony 表彰式・閉会式	

(1) 試合進行については別紙の通りとする。

(2) 出場校は肯定側・否定側の両方の2試合を行う。

組み合わせは当日抽選で決定する

10. 審査基準 (詳しくは大会規則参照)

審判は以下の審査項目において5段階評価を行う。

1 試合90点満点。

(a) Logic / Analysis / Reasoning / Evidence (Constructive Speech 時) (各パート20点)

自らの主張とそれを補佐する理由付けと証拠となるデータ・専門家等の意見等の活用等。

(b) Relevance (Cross-examination 時) (各パート20点)

Cross Exams での質問や応答が相互の主張する内容に関係した内容等。

(c) Persuasiveness (Rebuttal and Summary 時) (各パート20点)

Constructive speech から Rebuttal and summary までの主張の一貫性, 説得の度合い。

(d) English (すべてのスピーカーを評価) (各パート5点)

自らの主張を, わかり易く表現しているか, 聞き手に分かりやすい速さや発音で述べているか等。

(e) Attitude/ Ethics (すべてのスピーカーを評価) (各パート5点)

英語で積極的にコミュニケーションを取ろうという態度, 視線等に気を配る等。

11. 競技規則

競技は大会規則に基づいて行うものとする。(詳しくは全国大会HP参照)

12. 賞

1位から2位までに賞状及び賞品を授与する。なお上位1校が全国大会の出場資格を得られるものとする。また, 優秀選手にはベストディベーター賞を授与する。

問い合わせ・連絡先

高校生英語ディベート大会推進委員会
第4回事務局 県立神辺旭高等学校 (宮本)

Tel 084-963-3383

Fax 084-963-3384

E-mail m-miyamotok976663@hiroshima-c.ed.jp

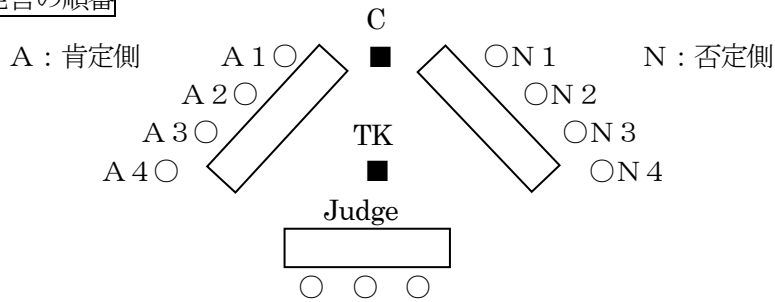
《 別紙 》

試合形式

Debate Format

Affirmative Constructive Speech	肯定側立論	(4分)
———— Preparation Time ————	準備時間	(1分)
Questions from the Negative	否定側質疑	(3分)
Negative Constructive Speech	否定側立論	(4分)
———— Preparation Time ————	準備時間	(1分)
Questions from the Affirmative	肯定側質疑	(3分)
———— Preparation Time ————	準備時間	(2分)
Negative Attack	否定側アタック	(2分)
Questions from the Affirmative	肯定側質疑	(2分)
Affirmative Attack	肯定側アタック	(2分)
Questions from the Negative	否定側質疑	(2分)
———— Preparation Time ————	準備時間	(2分)
Affirmative Defense	肯定側ディフェンス	(2分)
Negative Defense	否定側ディフェンス	(2分)
———— Preparation Time ————	準備時間	(2分)
Affirmative Summary	肯定側総括	(3分)
Negative Summary	否定側総括	(3分)
	計	40分

発言の順番



発言者	役割と内容	時間
4人の場合		
A 1	①肯定側立論 (メリットは2点まで出せる)	4分
	準備時間	1分
N4→A 1	②否定側質疑 (否定側からの質問に、肯定側 A1 が答える)	3分
N1	③否定側立論 (デメリットは2点まで出せる)	4分
	準備時間	1分
A4→N1	④肯定側質疑 (肯定側からの質問に、否定側 N1 が答える)	3分
	準備時間	2分
N2	⑤否定側アタック (肯定側の立論のみに対して)	2分
A3→N2	⑥そのアタックへの質問 (肯定側 A3 からの質問に否定側 N2 が答える)	2分
A2	⑦肯定側アタック (否定側の立論のみに対して)	2分
N3→A2	⑧そのアタックへの質問 (否定側 N3 からの質問に肯定側 A2 が答える)	2分
	準備時間	2分
A3	⑨肯定側ディフェンス (アタックを受けた立論を再構築する)	2分
N3	⑩否定側ディフェンス (アタックを受けた立論を再構築する)	2分
	準備時間	2分
A4	⑪肯定側総括 (双方の議論を比較し総括する)	3分
N4	⑫否定側総括 (双方の議論を比較し総括する)	3分
	計	40分

ジャッジの方法 (概略)

・ジャッジは、議論の内容を客観的に比較し、論題が肯定されたか否定されたかを合理的に判断して、試合の勝敗を判断する。

もし論題が肯定されたと判断したら、肯定チームの勝ち、そうでないなら否定チームの勝ちとする。例えばメリットがデメリットを上回ることが証明され、論題が肯定されたと判断したら、肯定に一票入れる。

(注：この大会では、スピーチをジャッジの主観で点数化するポイント合計方式や、どちらが「より上手かったか」を感覚で判定するスキル方式は採用しない)。

・ジャッジは勝敗の他に、予選順位決定に補助的に参照するため、各チームに5点満点のコミュニケーション点をつける。コミュニケーション点は、各チームが(マナーも含め)どれだけ観客・ジャッジを意識して議論できているかで採点する。